

皇大神宮 内宮

こうたいじんぐう (ないくう)

皇室のご祖神の天照大神をおまつりする、わが国で最も尊いお宮です。五十鈴川の川上に千古の森に囲まれて、2000年の時を超えて古代のたたずまいを今日に伝えています。

お参りの作法は二拝二拍手一拝です



▶ 荒祭宮 あらまつりのみや
天照大神(あまてらすおおみかみ)の荒御魂(あらみたま)をまつる別宮(べつぐう)で、荒御魂とは神の特別な働きをする状態、または神が現れた状態といわれています。

▶ 正宮 しょうぐう
社殿の中心の正殿(しょうでん)は五重の垣根に囲まれています。唯一神明造(ゆいいつしんめいづくり)の古代の様式を伝え、萱葺き(かやぶき)の屋根には10本の鰐木(かつおぎ)がのせられ、4本の千木(ちぎ)の先端は水平に切られています。

▶ 子安神社 こやすじんじや
木華開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)をおまつりしています。奥にある大山祇(おおやまつみ)神社の祭神の娘にあたります。子授け、安産、子育ての信仰があります。

▶ 参集殿 さんしゅうでん
参拝者用休憩所で、神宮のビデオを上映しています。ここには能舞台があり奉納行事などに使われます。ここでもお札やお守りを受けられます。

▶ 神楽殿 かぐらでん
ご祈祷(きとう)のお神楽(かぐら)を行う御殿(みでん)です。隣の御饗殿(みけでん)でもご祈祷をしています。お札やお守りはここで受けられます。

▶ 宇治橋 うじばし
五十鈴川に架けられた木造の橋は神宮の表玄関です。長さは101.8m、両はしの鳥居は、両正宮の旧正殿棟持柱(むなもちばしら)をリサイクルしています。

お札やお守りはここで受け下さい

▶ 風日祈宮 かざひのみのみや
風の神をまつる別宮です。鎌倉時代の元寇(げんこう)の時、神風(かみかぜ)を吹かせて日本を守った神です。

▶ 五十鈴川御手洗場 いすずがわ みたらし
参拝する前に心身を清める場所です。清流で有名な五十鈴川で、身も心もリフレッシュしてからお参りしましょう。

げくうほうめん 外宮方面でバス停

げくう 外宮

さんぐうあんないしょ 参宮案内所

えしみほりしよ 衛士見張所

えしみほりしよ 衛士見張所

おおやまつみじんじや 大山祇神社

しんえん 神苑

けいせいぶ 警衛部

たいしょうてんのうおうえのまつ 大正天皇御手植松

こさつおさめしよ 古札納所

てみずしや 手水舎

いすずがわ 五十鈴川

たきまつりのかみ 瀧祭神

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

みうまや 御厩

豊受大神宮 外宮

とよけだいじんぐう (げくう)

あまてらすおおみかみ とうよけのおおみかみ
天照大神のお食事を司る神の豊受大神をおまつりしています。
内宮創建から500年後に山田原に迎えられました。衣食住をはじめあらゆる産業の守り神です。



神宮 -お伊勢まわりは外宮から-

伊勢神宮は日本人の心のふるさとといわれ、「お伊勢さん」「大神宮さま」とも呼ばれ、親しまれています。正式名称は「神宮」といい、宇治の五十鈴の川上にある皇大神宮(内宮)と、山田原にある豊受大神宮(外宮)の両大神宮を中心として、14所の別宮、43所の摂社、24所の末社、42所の所管社があります。「神宮」はこれら125の宮社の総称でもあります。



神宮司庁 広報室

〒516-0023 伊勢市宇治館町1 ☎ 0596(24)1111(代)
<http://www.isejingu.or.jp/>

やまとひめのみや

倭姫宮・神宮の博物館 ~倭姫文化の森~

外宮と内宮の間にある倉田山は緑豊かな土地です。ここには、別宮倭姫宮をとりかこむように、神宮徴古館・神宮農業館・神宮美術館・神宮文庫と、伊勢の神宮の文化施設が集中しており、神宮を知るには最適です。

▶ 神宮農業館 じんぐうのうぎょうかん
「自然の産物がいかに役立つか」をテーマに明治24年外宮前に創設された日本初の産業博物館。皇室御下賜品、神宮御料地に関するもの、明治期の農林水産業資料(田中芳男コレクション)等を展示しています。設計は徴古館・迎賓館・京都国立博物館等を手掛けた片山東熊です。

▶ 神宮徴古館 じんぐうちようこかん
明治42年、神宮の由緒と日本文化に関する資料を陳列する「歴史と文化の総合博物館」として開館しました。重要文化財をはじめ文化財多数を所蔵。選宮で撤下された御装束神宝(おんしやうぞくしんぼう)や外宮御垣内の御饗殿(みけでん 正面部分)の実物などを展覧しています。

▶ 神宮文庫 じんぐうぶんこ
神宮関係の古文書を中心に、神道(しんどう)、歴史・文学などに関する和古書をはじめ、国宝、重文等の貴重資料を数多く収蔵しています。

宇治山田駅・外宮

▶ 美術館四季のこみち
びじゅつかんしきのこみち
かつての農業館付属植物園の場所で、台湾原産の貴重種である台湾楓(たいわんふう)、春と秋に咲く四季桜、美しい紅葉が特徴。園内には遊歩道があり、四季折々に変化する自然を満喫できます。

▶ 倭姫宮 やまとひめのみや
内宮の別宮で、天照大神の御杖代(みつえし)となつて、皇大神宮ご創建にご功績のあつた倭姫命(やまとひめのみこと)をおまつりしています。倭姫命はお祭りを始め、摂末社や御料など神宮の基礎を定められました。

お礼・お守り御朱印はここで受け下さい。

◆ 神宮の博物館 利用案内 ◆

▶ 神宮徴古館・神宮農業館・神宮美術館

時 間 9:00~16:30 (入館は16:00まで)
休 館 日 木曜日(祝日の場合は翌日)
12月29日~31日
電 話 ☎ 0596-22-1700

▶ 神宮文庫

開 庫 日 月曜日~土曜日
図書閲覧日 木・金・土曜日 9:00~16:00
休 庫 日 日曜日・祝日・12月29日~1月7日
電 話 ☎ 0596-22-2737

▶ 神宮美術館 じんぐうびじゅつかん
第61回式年遷宮を記念して平成5年に創設。当代を代表する芸術家が、式年遷宮を奉賛して神宮に奉納した作品を収蔵。幅広い分野におよぶ作品は400点を超え、遷宮の歩みとともにわが国の美術史を展望できる美の殿堂を目指しています。





お伊勢さんの別宮

「神宮」とは、皇大神宮(内宮)と豊受大神宮(外宮)を中心に、別宮、摂社、末社など125のお社から成り立っています。別宮とは、正宮について尊いお宮のことで、所属の宮社のなかでも特に重んじられています。皇大神宮に10か所、豊受大神宮に4か所の別宮があります。

神宮司庁 広報室

〒516-0023 伊勢市宇治館町1 ☎ 0596(24)1111(代)
<http://www.isejingu.or.jp/>

